



謹んで初春のお慶びを申し上げます

新年明けましておめでとうございます。令和4年の新たな正月を迎えて、新年の慶びのご挨拶を申し上げます。今年も穏やかな正月を迎えることができました。まずは、宇部市をはじめ環境学習館に関わって頂いた多くの皆様のおかげかとひとえに感謝申し上げます。

以下、学習館の置かれた現状を顧みながら、“1年の計は元旦にあり”、本年の決意を述べたいと思います。昨年4月から、まちなか環境学習館（UKCの管理）は、ご存じのように宇部市との業務委託事業への変更のもと、業務内容など市から提示された仕様書に則り、ESDの普及推進、環境問題啓発のためのポータルサイト“うべっくる”の運営、月刊“銀天エコプラザ通信”の定期発行、学習館施設管理(宇部市)の補助業務など、を行うこととなり、環境学習館管理者の1人として、今までの業務内容の整理とその1部切り替え遂行に腐心した1年ではありましたが、

新たな展開を志向し、持続可能な活動へと繋げる責

務は学習館にあります。また昨春の学習室の利用サービス廃止や会議室の貸出業務の廃止に伴い、開館時間が土曜・日曜・祝日、年末年始6日間を除く平日の8時30分から17時までにと、勤務時間が変更となりました。

さらに学習館へは環境2団体（宇部市地球温暖化対策ネットワーク、宇部環境国際協力協会）が事務業務を移設してきたのも大きな動きです。さらに2階図書室(旧小会議室へ所蔵図書の集約)に宇部市図書館とのコラボで図書館における環境関係の図書を一部移し、“まちかどブックコーナー”を設置した新しい動き、この工夫活用はこれからであると自覚しています。

このように、新しい体制の充実のもと、魅力的な活動計画、希望に満ちた未来設計、そしてその実施に邁進し、“持続可能な”環境啓発活動の真にセンター的中心施設になれるように努力する所存です。本年も倍旧のご支援のほどよろしくお願い致します。

うべ環境コミュニティー 副理事長 加藤泰生

白岩公園の整備再生について

石井 隆

白岩公園で毎週一回、森の整備ボランティア作業を手伝ってます。白岩公園は昭和の初に地元の名士笠井良介さんが大病を患ったのをきっかけ、中山観音北側の地に信仰の場、市民憩いの場として開設されました。昭和30年代までは子供たちの遠足の定番地、また市内有数の桜の名所としても多くの市民でにぎわいました。

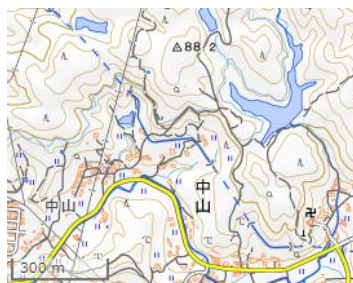
その後車社会になりアクセスの悪さ、余暇の楽しみ方など時代の移り変わりに伴い訪れる人が減少、設置されていた多くの石造物、開設記念塔、宝篋印塔、弘法大師像や忠魂碑、渡邊祐策さんが揮毫した大自然碑などが森の中でアンコールワット化しました。

平成25年（2013年）山本健二さんが遺構調査活動に着手、続いてNPO法人霜降会が創園者の孫にあたる笠井明さんの了解を得たのを機会に地元有志も協力し、公園の再整備事業が進められました。引き続き少人数ではありますが今に至り、整備・維持作業は続いています。

自分はたまたま2年前、先輩から森を見に来るだけでも良いからと誘われ、フレイル状態にありお断りしてましたが、断り切れずに参加しました。ところが何と自分でもびっくり、森の魅力、石造物の魅力、何にもまして体を動かし汗をかくことの快感、ちょっとオーバーです

が、作業が終わった後の達成感にはまってしまいました。

園内には更なる魅力が、森の中に何気なくちりばめられた大小の石段の小道、天然の湧き水池や水路が丁寧に整備され、落ち葉と共に森の景観にとけこんでいます。はびこっていた竹もほぼ伐採され、落葉樹や常緑樹の間から季節・時間により差し込んでくるこもれびの移ろい、いつ訪れても癒されます。新型コロナ下、是非皆さんも訪ねてみて下さい。



地図出典：電子国土ポータル



宇部市まちなか環境学習館 銀天エコプラザ

〒755-0045 山口県宇部市中央町二丁目11番21号

交通手段 J R宇部線：「宇部新川駅」徒歩7分

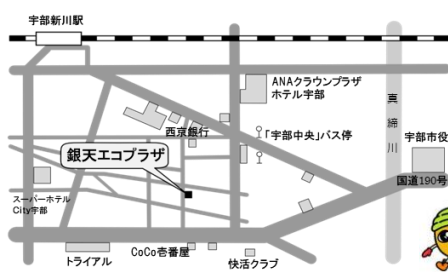
宇部市営バス：「宇部中央バス停」徒歩3分

駐車場 無し（近隣の有料駐車場等をご利用ください）

TEL/FAX 0836-39-8110 E-mail ubekuru@gmail.com

開館時間 9時～17時 HPアドレス <http://ubekuru.com/>

休館日 土・日、年末年始（12月29日～1月3日）



Home Page



facebook



twitter



NPO法人うべ環境コミュニティー

エシカルなお買い物

生活協同組合コープやまぐち理事 川崎裕美

エシカルとは、直訳すると倫理的という意味です。生協では、地域や環境、社会や人々に配慮してモノやサービスを買うことを「エシカルなお買い物」と表現し、積極的に応援しています。

この度、山口県が取り組む「やまぐちエシカル推進パートナー」の第1号にコープやまぐちが認定されました。「やまぐちエシカル推進パートナー」とは、山口県で地球温暖化や食品ロスのような消費に関わる社会問題への取り組みとして、エシカル消費に積極的に取り組む事業者を対象にパートナー登録を行い、県内におけるエシカル活動の普及推進を目指す取り組みのことで、

コープでは、“誰かの笑顔につながるお買い物”というキャッチフレーズのもと、「地域」「環境」「社会」「人々」の4つの視点で進めています。地産地消・産直商品やフェアトレード商品の取り扱い、フードバンクポスの設置など、組合員の皆様と共に様々なエシカル活動に取り組んできました。

また、2021年9月より食品ロス削減の取り組みとして、県内7店舗において「てまえどり」の取り組みをスタートしました。購入してすぐに食べる場合に、商品棚の手前にある商品等、販売期限の迫った商品を積極的に選ぶ購買行動で消費者庁・農林水産省・環境省が推進している取り組みです。

その商品がエシカルな認証基準を満たしている商品には「レインフォレスト・アライアンス認証」や「国際

フェアトレード認証」マークが、産地を応援する産直商品には「コープの産直」マークがついています。

お買い物に行くときには、「エコバックの持参」「今日は車を使わずに自転車で移動」を心がけてみる。お買い物をするときには、「美味しい、価格、便利、安全…」といった基準に、「マークがついた商品」「環境にやさしい商品」「買うことで基金が積み立てられる」などの視点をプラスして商品やサービスを選択してみる。など、少し意識を変えて、小さなことからエシカルなお買い物をしてみませんか。環境や人と社会に配慮した商品を選択することで、知らず知らずのうちに環境や社会への貢献につながっているのです。



すぐにたべるなら、手前をえらぶ。

『てまえどり』
にご協力ください。



みんなで目指そう、地球にやさしいお買い物。
消費者庁 農林水産省 環境省



イベントのお知らせ



第3回環境サロン

『脱炭素・循環型社会におきて』

- ・「UBEにおける地球環境問題への対応について」
西村徳安さん（宇部興産（株）環境安全部地球環境問題対策推進グループリーダー）
- ・「生ごみの堆肥化プロジェクト」
津島 榮さん（うべ環境コミュニティ副理事長）

日時：2022年1月14日（金）18:00～20:00

場所：宇部市新川ふれあいセンター（宇部市朝日町8-20）

資料代200円（高校生以下無料）

申込：氏名、連絡先、対面・オンラインの別を環境学習館に連絡してください。メ切1月12日

特別サロン2

リノベーションによる空き家利活用の魅力
『空き家はまちの隠れた宝』

講師：木村 大吾さん

（金剛住機（株）・一級建築士）

- ・日時：2022年2月24日（木）18:00～20:00
- ・場所：ヒストリア宇部 交流ホール
（宇部市新天町1丁目1-1）
- ・申込：氏名、連絡先、対面・オンラインの別を環境学習館に連絡。メ切 2月22日



長門湯本温泉の「だいが長屋」老朽化した木造長屋を耐震補強、全面改修の事例

職員より新年のひとこと



☆新春を迎え、心を新たに今年こそ、心に少しゆとりをもって為すべきことを為すことに精進したいと思います。SDGsの達成、環境問題の解決に向けてエコプラザでやれることは色々あります。自分の得意を活かしてやりたいこと、やれることで自分の可能性に挑戦したい方、ご連絡をお待ちしています。（浮田）

☆今年は、成果が検証可能で、目に見えるかたちで出せる様、工夫したい。（津島）

☆今年は新しいことに挑戦していこうと思います。（柏井）

☆新年は防災や交通まちづくりに積極的に関わりつつ、ESD環境学習の現場に出て、役立つ学習支援のプログラムを提案していきたいと思っています。（村上）

☆健康に気を付けて頑張ります！（今井）